

## 東京都学校保健研究会 教育実践発表

### I 団体の概要

本会は、東京都公立学校、その他の学校の教職員及びその他の学校保健関係者等の会員 278 名（令和 6 年度 11 月現在）で構成される研究団体であり、小学校部会、中学校部会、高等学校部会を設置・統合して運営している。また、全国養護教諭連絡協議会に加盟するとともに、小学校部会は東京都公立小学校長会、並びに中学校部会は東京都中学校教育研究会に加盟している。

現在、東京都教育委員会研究推進団体・東京都教職員研修センター長より教育研究普及事業の認定を受け、研究会を年 5 回（夏期 2 回）実施するとともに、調査研究部を中心に喫緊の健康課題をテーマに調査研究を行っている。



### II 研究会の目的 及び 事業

学校保健の一層の充実、発展を図るために、研究及び研修することを目的とする。

また、目的達成のために次の事業を行う。

- 1 学校保健に関する講演会などの開催
- 2 学校保健に関する調査研究
- 3 会員相互の研究発表や実践発表
- 4 学校保健関連団体との連携、協力、情報の収集



### III 事業内容

#### 1 学校保健に関する講演会

令和 6 年度

- |       |      |             |
|-------|------|-------------|
| 第 1 回 | 6 月  | 総会・記念講演     |
| 第 2 回 | 8 月  | 夏期研修会（午前の部） |
| 第 3 回 | 8 月  | 夏期研修会（午後の部） |
| 第 4 回 | 12 月 | 講演          |
| 第 5 回 | 2 月  | 研究発表会・講演    |



#### 2 令和 6・7 年度 学校保健に関する調査研究

**研究テーマ「不登校支援 —組織的な対応と養護教諭の関わりについて—」**

不登校児童・生徒の増加は社会的にも喫緊の課題となっており、研究会独自の養護教諭へのアンケート（研修会参加者対象）でも不登校対応に悩んでいる様子がかがえた。2 年間の研究の中で実態に沿った対応を考える。令和 7 年 2 月に中間発表。



#### 3 会員相互の研究発表や実践発表

年 5 回開催する研究会の内容として、研究発表や実践発表の場を設ける。



#### 4 学校保健関連団体との連携、協力、情報の収集

全国養護教諭連絡協議会、日本学校保健会、日本学校歯科保健・教育研究会等

## IV 研究会の内容

### ○第1回 総会・記念講演

令和6年6月28日（金） 全水道会館にて  
 記念講演「**現場で活躍するために私たち養護教諭がつけておきたい力**」  
 【講師】埼玉大学教育学部 学校保健学講座（養護教諭養成課程）  
 教授 齋藤 千景 氏



### ○第2回・第3回 夏期研修会 （実践発表・講演・研究発表）

令和6年8月21日（水） 池坊東京会館にて  
 実践発表①「**家庭や地域社会と連携し児童生徒が自らの安全を確保する能力や態度を育てる安全教育の進め方**」

【発表者】東京都立小山台高等学校 主幹教諭（養護）村上 文良 先生

実践発表②「**ICT機器を活用した学校保健活動**」

【発表者】葛飾区中学校教育研究会  
葛飾区立本田中学校 主任養護教諭 鈴木 奈留美 先生  
葛飾区立中川中学校 主任養護教諭 金久保 彩乃 先生



アナウンス「**小児膠原病の支援**」

【講師】特定非営利活動法人 膠原病・リウマチ・血管炎サポートネットワーク  
 代表理事 大河内 範子 氏

講演 「**もっと知ってほしい「睡眠」のこと**」

【講師】公益社団法人 地域医療振興協会  
東京ベイ・浦安市川医療センター 管理者 神山 潤 氏

講演 「**保健室で使える救急処置 2024**」

【講師】千葉大学医学部附属病院 総合診療科 特任助教 横川 大樹 氏  
 専攻医 柴山 栄太郎氏

### ○第4回 12月研究会

令和6年12月2日（月） 全水道会館にて  
 講演 「**保健室で使える心に響くコミュニケーションペップトーク**」  
 【講師】一般社団法人 日本ペップトーク普及協会 専務理事 浦上 大輔 氏



### ○第5回 2月研究会 （研究中間発表・講演）

令和7年2月7日（金） 全水道会館にて  
 研究中間発表「**不登校支援—組織的な対応と養護教諭の関わりについて—**」 調査研究部  
 【講評】杏林大学保健学部看護学科看護教育学専攻 教授 亀崎 路子 氏  
 講演 「**行動変容のためのヘルスコミュニケーション—ほけんだよりの工夫—**」  
 【講師】東京大学大学院 医学系研究科 公共健康医学専攻  
医療コミュニケーション学分野 准教授 奥原 剛 氏



## V 成果と課題

研究活動、研修会をとおして、日々の実践を振り返り共有しながら課題解決に向けて協議検討することで、学校保健関係者の資質向上やスキルアップにつながった。昨年度の不登校児童・生徒数は全国の小中学校で34万人と発表される中、調査研究部では「不登校支援」の研究がスタートした。各校での対応が迫られる中、実態に即した研究としたい。

## VI 今後の活動予定

- ・令和6年度研究会誌「花」発行
- ・令和6年度東京都中学校教育研究会「会報」発行

※ 詳細は本研究会ホームページをご参照ください。

<https://www.togakuho.com>



### <代表者・連絡先>

団体名		東京都学校保健研究会
代表者	所属	大田区立出雲小学校
	職 氏名	校長 関 真理子
	連絡先	03-3742-3542
事務局	所属	府中市立府中第三小学校
	職 氏名	主幹教諭（養護） 桂 恵美
	連絡先	042-361-9003